

めっちゃええやん 福祉の仕事

～あきらめない実践を語り合い 希望のあかりで照らし出そう！～

主催:21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

TEL:06-6170-1325

FAX:06-6170-1355

メールアドレス roufuku@siren.ocn.ne.jp



21・老福連 第17回職員研究交流集会 in 神戸

にち

2017年 12月 9日(土) 10日(日) 11日(月)

会場

神戸市勤労会館 (神戸市中央区雲井通 5-1-2)

参加費

3日間 10,000円 2日間 9,000円 1日間 7,000円
一般市民の方は記念講演のみ無料

後援

兵庫県、神戸市、認知症の人と家族の会兵庫県支部

兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会

兵庫県老人福祉事業協会、神戸市老人福祉施設連盟

お問い合わせ

現地実行委員会事務局

社会福祉法人きらくえん 高齢者総合福祉施設 あしや喜楽苑

TEL:0797-34-9287/FAX0797-34-9292

メールアドレス k-kobayashi@kirakuen.or.jp

わんこず 0000
にゃんこず 1201

参加の呼びかけ



私たち「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」（略称：21・老福連）は実践交流と連携をめざした老人福祉の連絡組織として、2001年に発足いたしました。発足にあたって

①介護保険導入の混乱と矛盾から高齢者を守る立場で、公的福祉の確立を目指すとともに、真の高齢者福祉、介護保険の在り方について実践を含めた意見交換を活発に行う

②高齢者主体の援助実践、ケアの質、暮らしの内容を豊かにするため、「職員研究交流集会」を開催する

③老人福祉の向上をめざす活動、社会保障を守る活動などを諸団体と共同、連携し積極的に進める
これらを目標に掲げ、毎年「実践・交流・連携」を重ねてきました。

この集会は上記の目的に沿った三日間で構成されています。その中でも分科会は、参加者が仕事への誇りを持ち、勇気と元気を得ることを目的にしています。単なる事例発表ではなく、一日をかけて参加者全員がテーマに沿って本音で語り合い、今後の豊かな援助実践につなげる内容となっています。高齢者福祉に携わる全国の仲間と一緒に学びを深めて、希望と元気を持ち帰れる職員研究交流集会となるよう、多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

時

2017年 12月 9日(土) 13:00~17:00
10日(日) 9:00~16:30
11日(月) 9:30~12:00

会場

神戸市勤労会館（神戸市中央区雲井通5-1-2）
[1日目夜 交流会・・・ザ・マーカススクエア神戸]

参加費

3日間 10,000円 2日間 9,000円 1日間 7,000円
一般市民の方は記念講演のみ無料
[1日目夜 交流会・・・9,000円]

主催

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会
TEL 06-6170-1325 FAX 06-6170-1355
メールアドレス roufuku@siren.ocn.ne.jp

申込み方法

本要項の後半ページ、～参加・宿泊等のご案内～をご確認の上、「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、FAXにて名鉄観光にお申し込みください。

- 一般参加者（記念講演のみ）は申込み不要です。
当日先着順となります。



めっちゃええやん 福祉の仕事

～あきらめない実践を語り合い 希望のあかりで照らし出そう！～

的

私たち、21・老福連が主催する「職員研究交流集会」は、「豊かな援助実践と公的福祉制度の確立」をめざし、全国の介護現場で高齢者に向き合い、尊厳ある人生への支援を多様に行い、優れた援助実践を持ち寄り、交流し、全国に発信する広場となっています。介護実践に対し、自由に意見を出し合い、褒め合い、交流を深め、元気を共有し合うことが今、大切なのではないのでしょうか。

職員研究交流集会は、介護保険法施行後、そして阪神淡路大震災の復興半ばの神戸の地で第1回目を開催しました。その後、東日本大震災、福島原発事故、熊本地震と続き、人の営みのある所全て、災害との背中合わせだと言えます。「ルミナリエ2017」の期間中です。希望のあかりと異人館、ミナト神戸で介護実践を語り合いあいましょう！次期介護報酬改定に向けて、今を学び合いましょう！

プログラム

1日目
全体会

: ~	受付開始
: ~ :	歓迎セレモニー 太鼓：大地の会・特別養護老人ホーム 甲寿園職員太鼓サークル和太鼓集団鼓寿（ことぶき）
: ~ :	開会挨拶・オリエンテーション
: ~ :	基調報告 ・老福連事務局長 正森克也氏
: ~ :	記念講演Ⅰ 日本国憲法と社会福祉 ～日本国憲法の輝く社会に 福祉現場で働く職員と憲法～ 愛知県立大学 教育学部 准教授 久保田貢氏
: ~ :	休憩
: ~ :	リレートーク めっちゃー
: ~ :	日目説明（座長・助言者のみ～ : 打ち合わせ）

*手話通訳あり

交流会

9 : ~ :	神戸名物をはじめとしたホテルメニューをお楽しみ下さい。 福祉従事者として絆を深めましょう。
---------	--

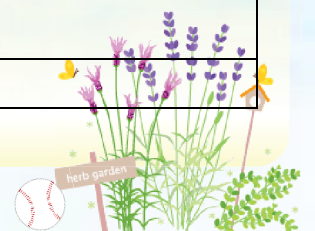
2日目
分科会
分散会

: ~	受付開始
: ~ :	分科会・分散会

3日目
全体会

: ~	受付開始
: ~ :	記念講演Ⅱ 戦争のしくみ 平和について考える フリージャーナリスト 西谷文和 氏
: ~ :	閉会・次回開催地挨拶

*手話通訳あり



● 基調報告 9日(土) 13:30~14:10

21・老福連 事務局長 正森 克也 氏

21・老福連は介護保険法が成立した翌年に、全国の施設長36名有志が呼びかけ、介護保険制度が施行された翌年2001年3月に結成総会を開きました。介護保険制度施行から17年、「社会福祉」のあり方を21・老福連の活動の経緯をふりかえりながら、職員研究交流集会の基調報告を行います。

● 記念講演Ⅰ 9日(土) 14:15~ 15:50

「日本国憲法と社会福祉—日本国憲法の輝く社会に 福祉現場で働く職員と憲法—」

講師:愛知県立大学 教育学部 准教授 久保田 貢 氏

平和憲法施行から70年 国民主権・基本的人権の尊重・平和原則など、世界に誇る日本国憲法。いまその原則を変えようとする動きがおこっています。沖縄の基地・大規模の災害と復興・原発・高齢者・子どもへの貧困があります。社会保障・社会福祉も国民の権利と国の義務が憲法に明記されました。憲法の歴史・憲法の役割をしっかりと学び、社会福祉を仕事としている私たちが憲法をしっかりと身につける内容です。

● 福祉の仲間のリレートーク 9日(土) 16:00~17:00

めっちゃA-Studio

「めっちゃええやん 福祉の仕事 あきらめない実践を語り合い 希望のあかりで照らし出そう!」をテーマに、現場で働く職員が集結し、登壇!
「働きがい やりがい 福祉のしごとの魅力や感動」などを熱く語り合います!

● 記念公演Ⅱ 11日(月) 9:30~11:30

「戦争のしくみ 平和について考える(仮)」

講師:フリージャーナリスト 西谷 文和 氏

日本では70年以上に渡り、戦争によって命を奪い・奪われることのない時代が続いてきました。一方、世界ではこの70年、そして今も戦火が絶えません。中東やアフリカ諸国の取材を続けておられる西谷文和さんに、南スーダンなどのお話を伺います。戦争の悲惨さを知り、日本国憲法の理念の重要性を再確認しましょう。また、平和のうちに過ごしてきたかに見える私たちの暮らしについても、(兵器や原発、そしてその輸出など)考える機会となるでしょう。

